

質問事項に対する回答

ツール・ド・九州2026佐賀県開催に係る機運醸成・当日イベント運営業務委託仕様書

	質問事項	回答
1	ラッピングバスによるPRについて実施するバス会社の想定はあるか。	<p>特定のバス会社の指定や想定はありません。</p> <p>唐津市内を中心とした走行が可能であり、効果的なPRが実施できることを前提に、提案者において適切な事業者を選定してください。</p> <p>なお、運行ルートや期間を含め、PR効果の最大化につながる提案を期待しています。</p>
2	応援グッズの制作・配布について機運醸成段階で制作するロゴ入り風船とは別という認識でよいか。	<p>機運醸成段階における広報物については、ロゴ入り風船を含めて例示であり、必ずしも当該内容に限定するものではありません。</p> <p>提案者において、より効果的と考えられる媒体の選定も可能です。また、当日配布する応援グッズと機運醸成段階の広報物を兼ねた提案とすることも差し支えありません。</p> <p>なお、提案にあたっては、「誰に向けて」「どのタイミングで」「どのような行動を促すのか」といった観点を整理し、全体として効果的な設計となるよう期待しています。</p>
3	パーク&ライドに使用可能な駐車場は、説明会の際に候補としてあがっていた駐車場以外にも設定する必要があるか。	<p>説明会で例示した駐車場はあくまで候補の一例であり、当該施設に限定するものではありません。</p> <p>来場者数の設定、輸送能力、導線計画等と整合した形で、必要に応じて複数の駐車場を設定するなど、実現可能な計画を提案してください。</p>
4	当日イベントの箇所に記載のある“映像価値”とは具体的にどのようなことを目的としているか。	<p>本業務における「映像価値」とは、来場者の体験が魅力的に記録・発信され、大会の認知向上や次回以降の誘客につながるような視覚的価値を指します。</p> <p>具体的には、密度感のある観客配置、象徴的な演出、視認性の高い会場構成などにより、写真や映像として見た際に魅力が伝わる状態を想定しています。</p>

5	<p>本件の目的として、県民への任意向上及び観戦促進を図るとともに、最終的に大会後の観光誘客につなげることをしているが、本イベントのターゲットの想定は、基本的に佐賀エリアが主たるターゲットと考えた方が良いか。観光誘客という面を考えると福岡エリアからの誘客にも重点をおいた方がよいのか。</p>	<p>主たる対象は佐賀県民および唐津市民を基本としますが、観光誘客の観点から、福岡エリアを含む県外からの来場も重要と考えています。そのため、県民への認知向上・行動喚起と県外からの来訪促進の双方を意識した提案を期待しています。</p>
6	<p>上記の観点から、来場促進を目的としたメディアPRは佐賀県を中心が良いのか？福岡エリアも入れて配分した方がよいのか。</p>	<p>媒体のエリア配分については特に指定はありません。</p> <p>ターゲット設定や来場促進の戦略に応じて、佐賀県内および福岡エリアを含め、効果的な媒体選定・配分を提案してください。なお、福岡エリアについては、福岡県においても独自に広報が実施される予定であるため、情報発信の内容やタイミングについて混乱を招かないよう配慮しつつ、相乗効果が期待できる提案が望ましいです。</p>
7	<p>佐賀県特設ホームページは、特設ホームページは別途手配してあり、その記事の制作や内容の更新という認識で問題ないか。</p>	<p>ご認識のとおり、特設ホームページは別途構築済みであり、本業務では記事制作および内容更新、運用を行うことを想定しています。</p> <p>具体的な更新内容やタイミングについては、県と協議のうえ決定します。</p>
8	<p>SNSでの情報発信に関して、Instagramの情報発信の期間に関しては、10月末程度の認識で問題ないか。また更新頻度に関して、想定があるか。</p>	<p>情報発信の期間については大会終了後も含め柔軟に提案してください。</p> <p>更新頻度についても特段の指定はありませんが、機運醸成から大会当日までの段階に応じて、継続的かつ効果的な情報発信となるよう提案を期待しています。</p>
9	<p>大会当日の撮影に関して、データの納品は、ダイジェスト加工などが必要か。</p>	<p>撮影データは素材納品を基本としますが、プロモーションでの活用を見据え、ダイジェスト動画等の加工についても提案に応じて評価対象とします。</p>

10	<p>仕様書 6 ページ目の「シャトルバスの運行」業務に関し、単なる送迎だけでなくスタート後に観客を周辺の観光スポットへ案内することなどは可能か。</p>	<p>仕様書 4 ページ目に記載のとおり、スタート後の来場者フォローとして、地域資源や施設等を活用した取組については自由提案が可能です。</p> <p>したがってシャトルバスの運行についても、単なる送迎にとどまらず、スタート後の来場者を観戦ポイントや周辺の観光スポット等へ誘導するような企画を提案いただくことは差し支えありません。</p> <p>ただし、提案にあたっては、</p> <ul style="list-style-type: none">・スタート会場からの円滑な退場及び安全な輸送の確保・交通規制や全体の輸送計画との整合・来場者動線全体としての合理性 <p>を十分に踏まえた実現可能な計画とすることが前提となります。</p> <p>そのうえで、来場者の滞在体験の向上や地域の魅力発信につながる提案を期待しています。</p> <p>なお、輸送機能と体験価値の双方を両立した提案を評価します。</p>
----	---	---